



平成 28 年 9 月 23 日

各 位

会 社 名 株式会社さが美
 代表者名 代表取締役社長 平松 達夫
 (コード番号 8201 東証第1部)
 問合せ先 取締役(業務部長) 宿野 大介
 (TEL 0463-52-0857)

平成 29 年 2 月期第 2 四半期及び通期業績予想(連結・個別)の修正及び
 特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 4 月 7 日に公表しました平成 29 年 2 月期第 2 四半期(累計)及び通期の業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。また、特別利益の計上について併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 2 月期第 2 四半期(累計)業績予想の修正について(平成 28 年 2 月 21 日～平成 28 年 8 月 20 日)

(1) 平成 29 年 2 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	一株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9, 226	△55	△15	△156	△3. 93
今回修正予想 (B)	9, 499	181	207	288	7. 29
増減額 (B-A)	273	236	222	444	
増減率 (%)	3. 0	—	—	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 2 月期第 2 四半期)	10, 611	△72	△35	△254	△6. 42

(2) 平成 29 年 2 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想数値の修正

	営業収益	経常利益	四半期純利益	一株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6, 643	△78	△183	△4. 62
今回修正予想 (B)	6, 997	179	279	7. 05
増減額 (B-A)	354	257	462	
増減率 (%)	5. 3	—	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 2 月期第 2 四半期)	7, 993	△116	△299	△7. 56

(3) 修正の理由

(連結業績予想)

販売契約高が計画を上廻ったことにより、営業収益が前回予想に比較し2億73百万円上廻ったこと、さらに期首よりスタートした事業構造改革が順調に推移したことによる営業費の削減効果もあり、営業利益、経常利益ともに黒字に改善する見込みであります。また特別利益として、社宅3物件の売却により1億2百万円の固定資産売却益および事業構造改善引当金戻入益31百万円を計上。また、退職給付に係る資産の減少等により法人税等調整額が89百万円減少したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は前回予想と比べて4億44百万円改善する見込みであります。

(個別業績予想)

連結業績予想と同様の理由で、経常利益、四半期純利益ともに黒字に改善する見込みであります。

2. 平成29年2月期通期業績予想の修正について(平成28年2月21日～平成29年2月20日)

(1) 平成29年2月期通期連結業績予想数値の修正

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	一株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	17,803	238	299	△8	△0.20
今回修正予想 (B)	17,895	272	244	1,709	43.11
増減額 (B-A)	92	34	△55	1,717	
増減率 (%)	0.5	14.3	△18.4	—	
(ご参考)前期実績 (平成28年2月期)	20,959	△101	△55	△1,050	△26.48

(2) 平成29年2月期通期個別業績予想数値の修正

	営業収益	経常利益	当期純利益	一株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,575	146	△85	△2.14
今回修正予想 (B)	12,890	197	1,694	42.74
増減額 (B-A)	315	51	1,779	
増減率 (%)	2.5	34.9	—	
(ご参考)前期実績 (平成28年2月期)	15,722	△217	△1,110	△27.99

(3) 修正の理由

(連結業績予想)

第3四半期以降の当初計画に対し、当社株式に対する公開買付けの実施および公開買付け終了後に発生する営業外費用の増加が見込まれることと連結子会社の計画下方修正により、営業利益は前回予想を

34 百万円上廻るものの、経常利益は 55 百万円下廻ると予想しております。

なお、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、「3. 特別利益の計上について」に記載の通り、株式の公開買付けが成立することにより当社の債務が 16 億円免除されることから同額の特別利益の発生を見込み、17 億 9 百万円の利益計上を見込んでおります。

(個別業績予想)

当社株式に対する公開買付けの実施および公開買付け終了後に発生する営業外費用の増加が見込まれるものの、第 2 四半期累計の利益改善によって通期の利益も改善する見通しであります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表時点において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は、今後の様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

3. 特別利益の計上について

平成 28 年 8 月 17 日開示いたしました「AG 2 号投資事業有限責任組合による当社株式に対する公開買付けに関する意見表明及び AG 2 号投資事業有限責任組合との資本業務提携契約の締結に関するお知らせ」の通り、当社の株式の 55.49%を有するユニーグループ・ホールディングス株式会社（現ユニー・ファミリーマートホールディングス株式会社）が、保有するさが美の全株式を AG 2 号投資事業有限責任組合が実施する公開買付けに応募し、売却することを決議いたしました。その際、ユニーグループ・ホールディングス株式会社が当社への貸付金 34 億円のうち、16 億円を放棄し 18 億円を AG 2 号投資事業有限責任組合に債権譲渡する内容の契約が締結されております。従いまして、この公開買付けが終了する平成 28 年 10 月 18 日をもちまして、16 億円の債権放棄が実行されることを想定し、当社は 16 億円の特別利益を計上する予定であります。

以 上